

20歳までにC・P・O・Fを予防する

新しい
予防モデル

スクール型メンテナンスの全貌を大公開!

Web
配信

2026年 8月 2日 | 2026年 8月 6日 | 2026年 8月 16日 | 2026年 8月 27日

全日程 10:00~12:30

ログイン開始

開始時間30分前~

※講座内容はすべて同じです。
ご都合のよいお時間をお選びください。

受講料

一般価格 税抜40,000円(税込44,000円)/一名様

会員価格 税抜32,000円(税込35,200円)/一名様

お申込み期日

銀行振込み……開催日6日前まで
クレジットカード…開催日4日前まで

※お支払い方法によって異なりますのでご注意ください。
※祝日や連休により変動する場合もございます。

※会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

セミナー内容

第1講座

小児メンテナンスの新常識・スクール型メンテナンスとは?

小児歯科におけるメンテナンスの医院導入までのステップ、高い生産性を実現するスクール型メンテナンス導入のための導入ステップについて解説します。小児メンテナンス3.0(メンテナンス+口腔機能管理)を高速かつ効果的に診ることで、生産性だけではなく満足度も上げ、限られた予約枠でより多くの小児患者を診ることが出来ます。そのような新しい小児メンテナンスについて解説いたします。

株式会社船井総合研究所 歯科グループ マネージャー 山本 喜久



第2講座

高生産性・高い継続来院率を実現したスクール型メンテナンス

地域のDMFT指数を下げるという目標の達成に加え、結果的に高収益化に繋がったスクール型メンテナンス。正しく、医院のパーパスを体現している取り組みといえるスクール型メンテナンスを経営者としてどのように考え、実行し、運営しているのか、これまでの軌跡をお話いただきます。

医療法人桜青会 かみきたデンタルクリニック 理事長・院長 上松 丈裕 氏



第3講座

子どもたちが通いたくなるパーパスを体現するスクール型メンテナンスの全て

歯科衛生士の視点で、スクール型メンテナンスを取り組む意義、必要性をどのように考えているかをお話いただきます。また実際の院内オペレーションや、スクール型メンテナンスをどのように保護者に説明しているのかなど、現場での落とし込みに必要な情報について全てお話いただきます。

医療法人桜青会 かみきたデンタルクリニック 井上 彩花 氏



第4講座

スクール型メンテナンスの導入ステップ

高い生産性を実現するスクール型メンテナンス導入のための導入ステップについて解説します。都市型と郊外型ごとのスクール型メンテナンスの具体的な方法と実際の医院の事例と合わせてご紹介するとともに、新時代の小児メンテナンスの全貌を明らかにします。

株式会社船井総合研究所 歯科グループ マネージャー 山本 喜久



第5講座

明日から取り組むために押さえるべきポイント

明日から何をすればいいのか。参加医院ごとに、どのようなフローを進めればいいのかをお話いたします。

株式会社船井総合研究所 歯科グループ マネージャー 山本 喜久



Web
配信

もし

小児患者様が

- ✓ 離脱なく毎月通い、
- ✓ PCR値が下がり、
- ✓ 楽しみながら口腔機能管理を実践できたら…?

理想の未来を実現するカギは、

「**子どもの生活に歯医者が溶け込むこと**」だった。
その方法、すべてお伝えします。

生活習慣にアプローチした次世代のメンテナンス体制

**スクール型
メンテナンス**

地域のDMFT指数改善にも貢献する

地域予防モデル

取り組み医院の実例を一部ご紹介!

ゲスト講師

医療法人桜青会
かみきたデンタルクリニック 理事長・院長

上松 丈裕 氏

2026年 8月 2日 | 2026年 8月 6日 | 2026年 8月 16日 | 2026年 8月 27日 全日程 10:00~12:30
(ログイン開始:開始時間30分前~)

主催

【Web】「スクール型メンテナンス」
導入セミナー

サステナブルグロースカンパニーをもっと。
Funai Soken

株式会社船井総合研究所
〒104-0028 東京都中央区八重洲二丁目2番1号 東京ミッドタウン八重洲 八重洲セントラルタワー35階

お問い合わせNo.

S142346

お申込みは
QRコードから



お申込みは
こちらから

右記のQRコードを読み取りいただき、Webページのお申込みフォームよりお申込みください。
セミナー情報をWebページからもご覧いただけます!

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/142346>



お問い合わせ 船井総研セミナー事務局 E-mail:seminar271@funaisoken.co.jp TEL:0120-964-000(平日9:30~17:30)

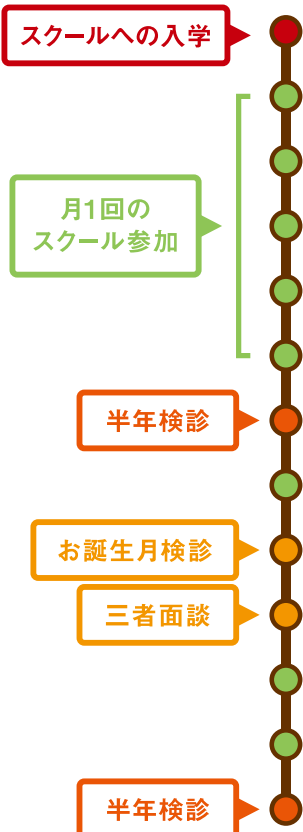
※お申込みに関してのよくあるご質問は [船井総研FAQ](#) と [検索](#) しご確認ください。 ※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。

当社ホームページからお申込みいただけます。 船井総研ホームページ www.funaisoken.co.jp (右上検索マークに「お問い合わせNo.」をご入力ください)

142346 Q

スクール型メンテナンスかみでんジュニアスクール 大解剖!!

1年間分(1ヵ月1回・12回分)のアポイントを取得し、予防の計画を立案。
スクール型メンテナンス全体の流れとは?



✔ド頭教育の実施

- ✔ 染め出し
- ✔ TBI
- ✔ 口腔機能検査
- ✔ 口腔機能トレーニング
- ✔ Sc
- ✔ フッ素塗布 など

毎月の
項目に加え

- ✔ レントゲン撮影
- ✔ 光学スキャン
- ✔ 口腔機能の評価

- ✔ 唾液検査
- ✔ レントゲン
- ✔ 口腔機能検査などを含む精密検査

翌月 検査結果に基づいたコンサルを実施

会員証の
ランク更新
(1年後)

1年目	グリーン
2年目以降 (キャンセルなし)	ゴールド
3年目以降 (キャンセルあり)	ブルー

スクール型メンテナンスとは?

C・P(G)・O・Fを予防することを主軸とし、月1回の来院で確実に
バイオフィルムを破壊しつつ、衛生士2人で1時間に8人の子どもを
診て、予約も期間も開くことなく月1回必ずメンテナンスを実施
できるシステムのことを指します。



チェア2台、1時間で8名の小児患者を教育。

具体的に1時間の中で実施する内容・流れとは?

1 来院・受付・セルフチェック

- 患者様** 受付にて「歯磨きシート」を記入していただき、自宅でのケアを振り返ることで当事者意識を高めます。
- 受付** 歯磨きシートと患者様ごとの会員証、当日行う処置のチェックリストを患者様にお渡しします。



2 準備・染め出し

- 患者様** 待合(子ども用のスペース)にて、DHより染め出し錠を受けとり、染め出しを実施します。
- DH** 待合にて染め出し錠の配布、染め出し結果を歯磨きシートに記入しスコア化します。

3 スクール動画の上映

- 患者様** 待合にて、スクールの動画を視聴しながら自身で歯磨きを行います。
- DH** 子どものブラッシングの状態を見て、適宜指導を実施します。

- 動画コンテンツ内容**
 - ・毎月変わる「歯磨きのテーマ(磨く場所)」とTBI(ブラッシング指導)
 - ・今月のおすすめ野菜と、それを使ったレシピ紹介
 - ・お口の豆知識や口腔機能の話
 - ・お楽しみクイズ など

4 スケーリングなど

- 患者様** 子どもたちを2つのグループに分け、片方はDHの案内でチェアに移動します。
- DH** チェアに誘導し、スケーリングを実施します。処置結果やアドバイスを歯磨きシートに記入します。



4 口腔機能検査・トレーニング

- 患者様** 子どもたちを2つのグループに分け、片方は待合に残り、口腔機能の検査やトレーニングを実施します。他の子の待ち時間は動画を見たり、遊んだらながら過ごしてもらいます。
- DH** チェアに行かない子は、うがいが終わった順に口腔機能検査・トレーニングを実施します。検査結果はシートに記入していきます。

5 グループ交代

6 クロージング・次回確認

- 受付** 会計時、動画内のクイズ正解者にはプレゼントをお渡しします。「来月は〇月〇日ですね」と、固定されている次回予約を確認して終了です。

離脱が多い小児メンテナンスなのに継続率95%の達成。

離脱しにくい環境を創るために「ここだけは押さえる」ポイントとは?

STEP 01

ド頭教育

意識を変える「ド頭教育」

目標は「**20歳までにC・P・O・F(むし歯・歯周病・歯列・機能)すべての予防ができている状態に**すること。単にバイオフィルムを取るだけでなく、「教育」を目的としていることを保護者に伝えます。

「治療よりも、お子さんの未来を守る場所」という意識付け(マインドセット)を最初に行います。



STEP 02

誓約書の記入

親子で約束する「誓約書」

方針に同意いただいた方のみ、誓約書に署名して「入学」となります。「うちでの主治医は保護者」という認識を共有し、協力体制を築きます。入学時には「スクールバッグ」をプレゼント。帰属意識を高めます。



STEP 03

曜日時間固定

離脱を防ぐ「1年分の曜日・時間固定予約」

「毎月第1月曜日の16時」のように、習い事感覚で**曜日と時間を完全固定**します。1年分の予約をあらかじめ確保するため、予約の取り忘れや先延ばしによる離脱が起きません。

※当日キャンセルの場合は、当月の空き枠への振替で対応。



歯医者嫌う子どもが多い中、子どもが楽しみながら自ら予防に取り組む環境。

楽しみながら来院してもらうための具体的な取り組みとは?

不定期会員限定イベントの開催



皆勤賞システム



数値ランキング



この取り組みをされている先生へのインタビューは次ページへ



0歳から通える歯科医院づくりに注力している

かみきたデンタルクリニック



医療法人桜青会
かみきたデンタルクリニック 理事長・院長
上松 丈裕 氏

青森県上北郡東北町の医療法人桜青会 かみきたデンタルクリニックでは、0歳から後期高齢者まで幅広い患者様が来院しており、小児歯科から矯正治療、欠損治療まで、地域に求められる診療を幅広く提供されています。

かみきたデンタルクリニックの大きな特徴は、小児の診療領域です。「当院に通う子どもたちが20歳までにC・P・O・Fすべての予防をしっかりとできている状態」を目標とし、妊婦検診やマタニティ診療、離乳食教室や歯磨き教室など、乳児や保護者を対象としたさまざまな取り組みを行っています。できるだけ早い段階からむし歯予防の重要性を保護者に理解していただくことで、継続的に通院しやすい環境を整えとともに、生涯にわたってむし歯や歯周病といった口腔内トラブルで困らない生活につなげることを目指されています。そのために、子どもの年齢や口腔内の状態に合わせたメンテナンス体制を整えられています。また、小児診療を5つのステップに分け、最初の段階を「下頭教育」として位置づけ、マインドセットなどの教育を行ってから各診療に進む流れを構築されています。こうした体制を導入することで、子どもだけでなく保護者のデンタルIQも高め、たうで診療に進めることができ、その結果、ご家庭でも予防的なケアを推進しやすくなります。家庭と歯科医院の両軸でC・Pの予防を進められる点が大きな強みとなっています。

今回のセミナーテーマである「スクール型メンテナンス」は、地域のう蝕率を下げることを目的に始まりました。地域の子どものむし歯を減らすためには、毎月メンテナンスに通ってもらうことや、全保護者の意識改革を促し、家庭でのケアを徹底していただくことが重要だと考えられていました。しかし現実には、アポイントの都合上、月1回のメンテナンス通院には課題があり、また共働き世帯の増加によって、各家庭で徹底したケアを継続することも難しい状況がありました。

そこで、かみきたデンタルクリニックでは「むし歯にさせない口腔内環境をつくること」と「月1回必ず来院できるメンテナンスシステムの確立」を目指し、スクール型メンテナンスの仕組みを導入されました。その結果、①同年代の子どもと一緒に楽しみながら、むし歯予防に取り組めるようになったこと、②教室形式にすることで離脱が減り、継続的な通院につながったこと、③口コミによって新たにスクール参加を希望する子どもが来院するようになったこと、といった効果が生まれています。こうした取り組みを通して、地域全体の予防医療を推進し、むし歯・歯周病・歯並び・口腔機能の問題に悩まない未来づくりに貢献されています。

かみきたデンタルクリニック にインタビュー



Q スクール型メンテナンスを始めた理由はなんですか？

A 地域の多くの子どもたちのむし歯を減らすために始めました。

当院がある青森県では、1歳6ヵ月児の子どものう蝕率が1.43%と、全国平均の0.81%を上回る状況にありました。東北町の平均は0.81%で県平均よりは低いものの、全国平均と同程度で、決して安心できる数値ではありません。その背景のひとつが定期健診の受診率で、東北町ではわずか3%の方しか定期的に受診していないという現状がありました。この数値を改善し、子どもたちのう蝕を減らしたいという思いから始めたのが、スクール型メンテナンスです。当初は、毎月メンテナンスに通ってもらうことや、保護者の意識を変えて家庭での予防ケアを推進することが重要だと考えていました。しかし、アポイントの都合上、毎月のメンテナンス通院を確保することが難しく、さらに共働き世帯が増える中では家庭でのケアを徹底していただくことにも限界がありました。そこで、月1回のメンテナンスの際に確実にバイオフィルムを破壊しつつ、衛生士2名で1時間に8人を診ることができ、予約期間も空くことなく診れる体制をつくるために、システムの開発に取り組みました。

Q スクール型メンテナンスの導入で難しかったことはなんですか？

A 個別から複数になったことでの役割分担や行う意義の共有などです。

導入初期は、従来のマンツーマンスタイルから「集団で進める」という発想にスタッフが慣れず、動線や声かけ、役割分担に戸惑いがありました。ただ、実際に子どもたちが楽しそうに参加している姿を目にすると、「これ、すごく良いね!」と理解が広がり、2〜3回運用した頃には「今のほうが子どもが主体的に予防に取り組めている」と感じるようになりました。最初の一步は大変でしたが、子どもたちが楽しそうに、そして主体的に予防に向き合う姿を見ることで、「これこそが予防医療だ」と強く実感しています。また導入にあたっては、スクール型メンテナンスを行う意義についてスタッフ間で認識をそろえることも簡単ではありませんでした。何度も協議を重ねる中で理解が深まり、最終的には全員が同じ目的と意義を共有したうえでスタートを切ることができました。

Q スクール型メンテナンスのメリットはなんですか？

A 切磋琢磨しながら学べる環境と、離脱しにくい仕組みです。

スクール型メンテナンスのメリットは、大きく2つあると考えています。1つ目は、ほかの子どもと切磋琢磨しながら学べる環境があること。2つ目は、離脱しにくい仕組みが整っていることです。まず1つ目の「学びの環境」ですが、毎月同じメンバーで行うため自然と顔なじみになり、友達同士で楽しく通えるようになります。歯磨きや口腔機能の検査も、ときには競い合い、ときには協力しながら取り組めるので、楽しみながら学べる点は大きなメリットだと感じています。そして、この「楽しく通える」ことがそのまま2つ目のメリットである「離脱しにくさ」につながっています。加えて、スクール入会時に年間予定を組んでいただくことで通院が習慣化しやすく、さらに入会者限定イベントの開催によって満足度も高まり、継続しやすい環境が自然と整っていきます。

Q どのような歯科医院ならスクール型メンテナンスを導入しやすいと思いますか？

A 地域のう蝕予防を本気で推進したいという歯科医院です。

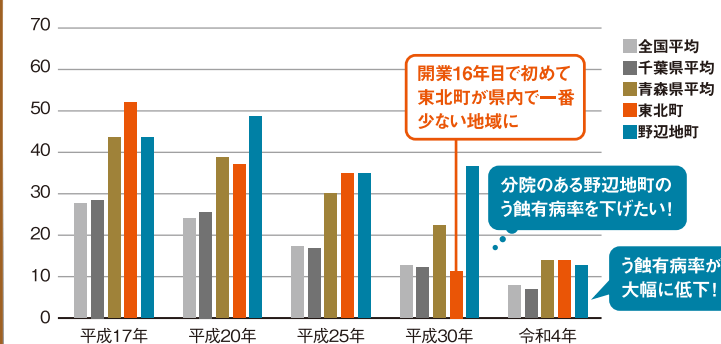
スクール型メンテナンスを導入するうえで、最も外してはいけないコアは「う蝕の予防」、もっと言えば「C・P・O・Fの予防」です。そのうえで、子どもたちがそれらを予防していく際に、医院として「何を大事にし、何を提供すべきか」を明確に理解していることが欠かせません。それを実現するための一つの方法としてスクール型メンテナンスを位置づけられると、導入しやすくなるのではないかと考えています。そして、医院として大切にしたい価値、PMVVや理念などが「C・P・O・Fの予防」と結びついていると、より効果的だと思います。当院には「歯科治療を通じて患者様を幸せにします」という credo があります。その言葉に基づき、どんな状態が幸せにつながるのかを考えたときに、スクール型メンテナンスという取り組みが生まれました。

かみきたデンタルクリニックが スクール型メンテナンス の導入で実現したこと

東北町 が**3歳う蝕有病率**について、
開業16年目で初めて
県内で一番少ない地域に

分院のある **野辺地町** の
う蝕有病率についても**大幅に低下**

上北郡の3歳う蝕有病率の変化



本セミナーにご参加いただいた方と実現したいこと

現 状

- ✓ 3カ月ごとの検診でもカリエスリスクが下がらず、再発を繰り返してしまう
- ✓ 保護者へのTBRが定着せず、家庭での協力が得られない
- ✓ リコール予約の直前キャンセルや中断が頻発し、アポイントが安定しない
- ✓ 夕方のアポイントが埋まっており、これ以上の小児患者様を診ることができない

STEP | 01 知 る

スクール型メンテナンスの 実際の取り組み内容・事例を学ぶ

- 1 1年間分の計画を
毎月通ってもらえる体制
- 2 メンテナンスの目標に
共感してもらうための患者教育
- 3 患者教育のベストを
実現した結果、
医院の収益につながる
オペレーション
- 4 子どもが楽しんで
通ってくれる医院創りの工夫

STEP | 02 実行する

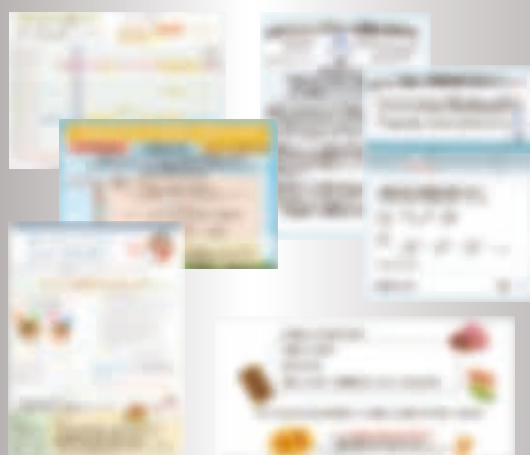
- ✓ なにからすればいいかわからない…
- ✓ ツール類は何が必要?
- ✓ 既存患者様をどう移行させる?



導入に1番大事なことは 「ド頭教育」の実施

この取り組みがあることで、患者様はメンテナンスの重要性を理解し、スクール型メンテナンスを始めることができます。

そのド頭教育のツールもある!



STEP | 03 次の戦略へ

その先を診ることができる

小児歯科のスクール型メンテナンスを 踏まえた診療フローの完成形がある

かみきたデンタルクリニックで実践されている、すべての子どもが20歳までにC・P・O・Fすべての予防を可能にする小児分野の5ステップをセミナーでは詳しく公開。この5ステップがあることでスクール型メンテナンスを組み込んだ診療体系が実施できています。

	第1段階 ド頭教育	第2段階 歯磨きコース	第3段階 口腔育成コース	第4段階 モチベアップ	第5段階 自費メニュー
妊婦		成人メンテ			妊婦個別 栄養指導
0歳					0～2歳までの 個別授乳・ 離乳食指導
1歳		AMの スクール歯磨き コース (ニュースレターでFについて)	AMの 口腔育成コース (主に現在の はぐくむメニュー)		
2歳		3歳までは膝上			
3歳					3～5歳 プレスクール
4歳				半年検診	
5歳(年 長)	問診票 マインドセット				
6歳(1年生)	家族歴 声掛け			お誕生月検診 コンサル	
7歳					
8歳		PMの スクール歯磨き コース (ニュースレターでFについて)	PMの 口腔育成コース (口腔育成・ 食育に関連した イベント型・ 体験型イベント)		6歳からの 口腔育成治療
9歳					
10歳					
11歳					
12歳(6年生)					